

1. 科目名 (単位数)	第二言語習得理論 (2 単位)		3. 科目番号	EJJP2141
2. 授業担当教員	李 芝賢			
4. 授業形態	講義、演習 (グループワークを含む)		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	第二言語を学び習得する際の理論や問題点について学んでいく。第二言語習得は、日本語や外国語教師になることを目指すものにとって必要な知識である。本講座では、基本的な専門用語や、第二言語習得の際に起こる問題について学ぶ。			
8. 学習目標	第二言語習得(SLA)の基本的な概念の理解を目的とする。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回授業の初めに与えられた課題の発表で、内容導入を行う。 2. 毎回授業の終わりにワークシートを利用し、学習内容を確認する。 3. 教科書と講義内容を踏まえたうえで、自分が第二言語を勉強した際に抱えた問題とその原因についてレポートを作成する。詳細については、講義内で指示する。 			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 白井恭弘著『外国語学習の科学—第二言語習得論とは何か』岩波新書、2008。 【参考書】 授業中に紹介する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1) 第二言語習得 (SLA) の基本的な概念について自分のことばで説明できるようになったか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する 1 授業への参加態度 総合点の 30% 2 試験 (小テスト・期末テスト・口頭発表試験 等) 総合点の 30% 3 提出課題 (レポート等) 総合点の 40% なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。			
12. 受講生へのメッセージ	母語の習得はほとんどの場合意識的な努力なしでもできるが、特に成人になってからの第二言語の習得にはかなりの時間と労力が必要である。この違いを生むのは何か、より効果的な第二言語学習に必要なものはなにかを考え、第二言語習得論のメカニズムを勉強する。			
13. オフィスアワー	第 1 回の講義の際に指示をする。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション (授業概要の説明、自己紹介)	事前学習	第二言語習得論とは何かについて考えておく。	
		事後学習	教科書を通読し、希望発表担当箇所を選ぶ。	
第 2 回	第 1 章「母語を基礎に外国語は習得される」	事前学習	教科書 pp.1~28 を熟読しておく。	
		事後学習	第一言語習得と第二言語習得の特徴をまとめる。	
第 3 回	第 2 章「臨界期仮説」	事前学習	教科書 pp.28~50 を熟読しておく。	
		事後学習	成人と子どもの言語習得過程の違いについてまとめる。	
第 4 回	第 3 章「どんな学習者が外国語学習に成功するか」(適性について)	事前学習	教科書 pp.52~70 を熟読しておく。	
		事後学習	外国語学習を成功に導く適性についてまとめる。	
第 5 回	第 3 章「どんな学習者が外国語学習に成功するか」(動機づけについて)	事前学習	教科書 pp.70~82 を熟読しておく。	
		事後学習	統合的動機づけと道具的動機づけの特徴をまとめる。	
第 6 回	第 4 章「外国語学習のメカニズム」(言語の特質について)	事前学習	教科書 pp.84~93 を熟読しておく。	
		事後学習	文法の限界について自分の言葉でまとめる。	
第 7 回	第 4 章「外国語学習のメカニズム」(インプット仮説について)	事前学習	教科書 pp.93~116 を熟読しておく。	
		事後学習	インプット仮説の特徴をまとめる。	
第 8 回	まとめ、レポートのテーマの提出	事前学習	テーマを特定する。	
		事後学習	テーマを再確認し、レポートの骨組みを立てる。	
第 9 回	第 5 章「外国語を身につけるために」(第二言語習得理論の変遷について)	事前学習	教科書 pp.118~126 を熟読しておく。	
		事後学習	誤用分析の重要性をまとめる。	
第 10 回	第 5 章「外国語を身につけるために」(習得順序について)	事前学習	教科書 pp.126~136 を熟読しておく。	
		事後学習	習得順序の特徴をまとめる。	
第 11 回	第 5 章「外国語を身につけるために」(アウトプット仮説について)	事前学習	教科書 pp.142~161 を熟読しておく。	
		事後学習	アウトプット仮説の特徴をまとめる。	
第 12 回	第 6 章「効果的な外国語学習法」(インプットとアウトプットについて)	事前学習	教科書 pp.164~170 を熟読しておく。	
		事後学習	インプットとアウトプットの役割について自分の感想を記述する。	
第 13 回	第 6 章「効果的な外国語学習法」(学習ストラテジーについて)	事前学習	教科書 pp.170~180 を熟読しておく。	
		事後学習	自分の学習ストラテジーを紹介する文を書く。	

第14回	第6章「効果的な外国語学習法」(学習法について)	事前学習	教科書 pp.180~183 を熟読しておく。
		事後学習	ナチュラル・アプローチの特徴についてまとめる。
第15回	これまでの内容の振り返り、最終レポートの準備	事前学習	学習内容を復習し、疑問点を明確にする。
		事後学習	テキストを復習し、最終レポートを作成する。
期末試験			